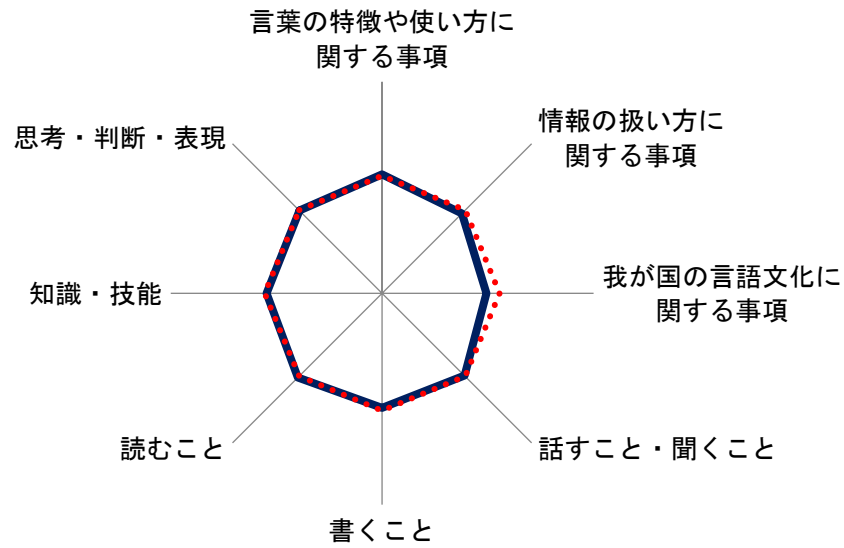


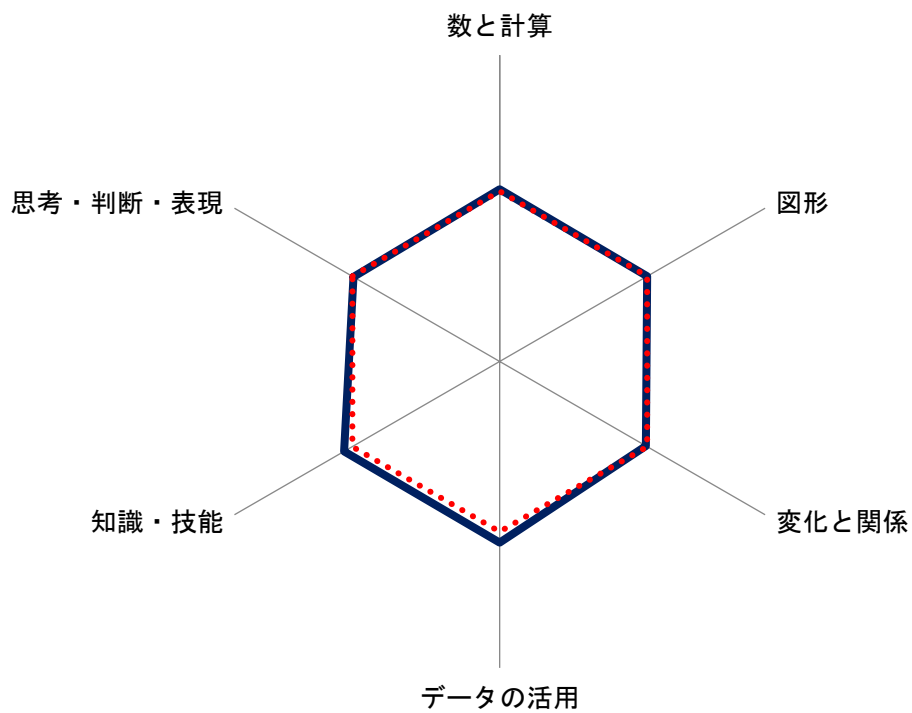
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

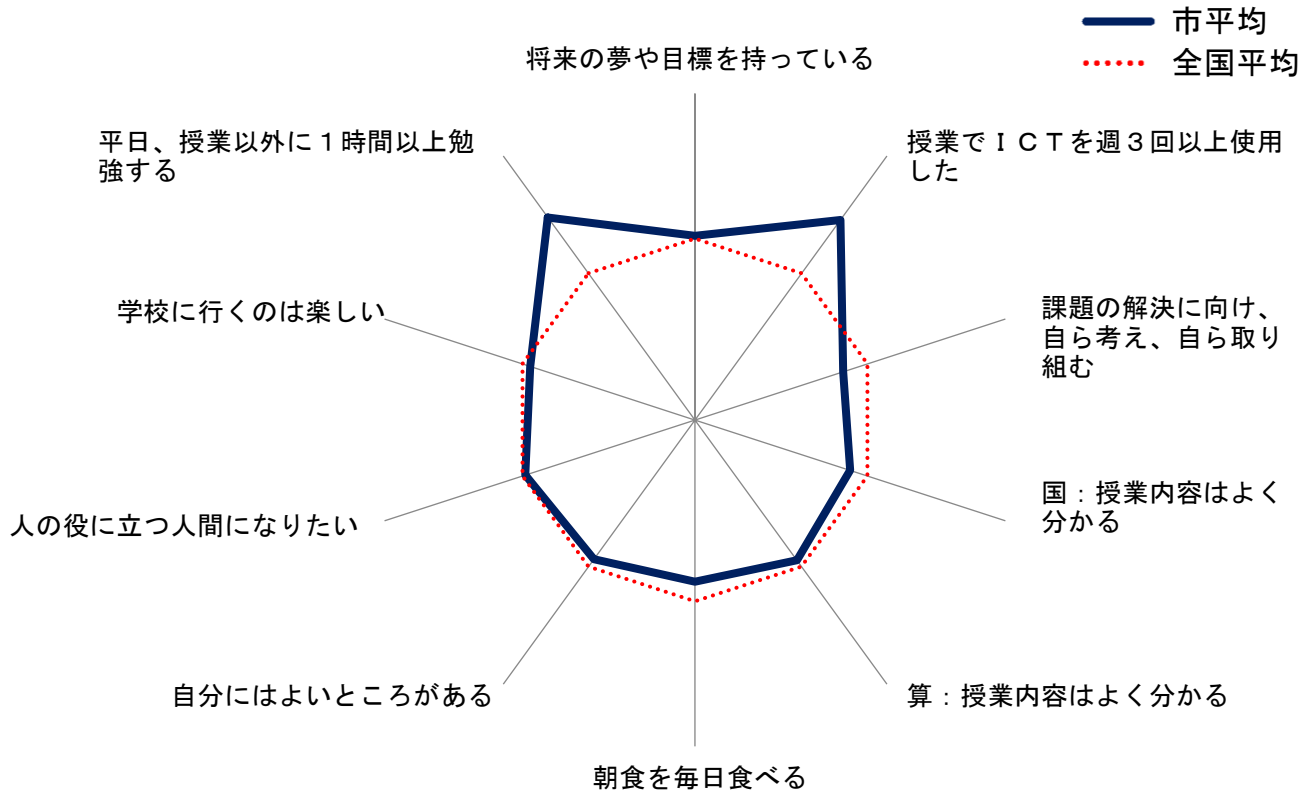
— 市平均
..... 全国平均



【算数】



○ 児童質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、算数の全ての項目が全国平均とほぼ同じかやや上回り、国語の全ての項目は全国平均とほぼ同じか下回っている。特に、国語の「我が国の言語文化に関する事項」は、全国平均との差が一番大きく課題である。今後は、新居浜市の授業モデルを基にした、「読解力向上」を目指した日々の授業改善を推進するとともに、基礎的な知識及び技能の定着のための具体的な対策が望まれる。

児童質問調査では、「授業でICTを週3回以上使用した」「平日、授業以外に1時間以上勉強する」の項目が全国平均を大きく上回っており、ICTを活用した学習活動が推進されている成果がうかがえる。一方、「課題の解決に向け、自ら考え、自ら取り組む」の項目は全国平均を大きく下回っており課題である。今後は、アナログとデジタルのベストミックスの観点から児童の学力向上につながるICTの効果的な活用の在り方を検討し、主体的に学習に取り組む態度を高める教育活動を推進することが望まれる。